

SDGs 宣言書

私たちは、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

(宣言日・変更日) 令和 2年 1月 30日

事業所・団体としての2030年の（または中長期的な）あるべき姿		
社会福祉法人として地域に信頼され、無くてはならない存在となり持続的な地域福祉の実現に貢献する。		
事業所・団体としてのねらい、特徴的な活動		
法人の持つ施設と人材を最大限に活用し、福祉サービスの提供と住民や関係機関との連携を図りながら、地域、職員、利用者が幸せになれるような事業運営と支援活動を行っている。		
各目標に関連する取組内容		
ゴール	これまでの取組	来年度の取組目標
	一般社団法人及び学生ボランティアと連携して生活困窮家庭の子供たちの居場所づくりと学習支援及び夕食の提供を週2回行い、家庭的なふれあいと学習の機会を設けている。	関われる職員を5名に増やす。
	一般社団法人と連携し実施する生活困窮家庭児童支援の場で夕食の無償提供を週2回行っている。	実施を継続していく。
	福祉サービスの提供に加え外部団体との連携を通して、全職員に積極的な地域福祉の向上や支援への意識向上を図っている。	地域支援課の新設と配置職員の拡充等により、学校、地区社協、民生委員、町内会等との更なる連携強化を図る。
	西奈地区の子供への学習支援と不登校児童への支援をそれぞれ週1回実施している。地域の小中学校の福祉教育の一環とした施設見学や学習機会の提供を行っている。	関われる職員を増やし、支援や連携の増回を図る。
	照明のLED化と空調設定温度の明示等により、無駄な電力の削減を図っている。	実施を継続していく。
	定年度の正規職員での継続雇用と定年齢以後の正規雇用制度の運用。採用日からの有休付与。グッジョブ&サンクスカード提出制度の実施と表彰。育休取得職員が復職しやすい雇用条件への対応を行っている。	継続実施により職員の定着率の向上を図る。
	外国人留学生の宗教や風習を受け入れた上でのアルバイト7名の雇用。障がい者生活介護施設でのアクセサリ作成とイベントでの販売。	外国人留学生の継続的な雇用を進める。障がい者のやりがい創出や地域との交流機会の増加を進める。
	デイサービス車輛を活用した無料バス運行と青色防犯パトロール、近隣農家へ野菜販売場所の提供、地域の老人会への職員によるサポートに加え、認知症カフェの月1回開催を行っている。	それぞれの取り組みの継続と発展を図る。
	不要な電気の節約、裏紙の使用、古紙のリサイクル、事務機器等のリサイクル、ペーパーレスへのIT活用。	更なる徹底を図る。
	マイボトル持参の働きかけ。	職員食堂へウォーターサーバーの設置とマイボトル持参の働きかけの継続。
	竹粉と生ごみで作った肥料を使用して、デイサービスの家庭菜園で野菜の栽培を行っている。	自然環境に負担のない有機肥料による野菜栽培を通して、職員や利用者及び地域の意識向上を目指す。環境にやさしい代替素材による名刺へ順次切り替える。
	静岡市企画課担当者を招き、管理職対象にSDGsへの理解を深める説明会を実施。	送迎車両、訪問車両へSDGsステッカーを貼り、職員及び地域への認知向上を図る。職員へSDGsバッジを配布する。自社ホームページにSDGsへの参加と取り組みを掲載し周知と啓発を図る。

(記載上の注意)

- 1 取組は3~5つの目標に関する取組を記載してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 目標はなるべく定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。

事業所・団体名称	社会福祉法人天心会 (本社が届け出る場合はその事業所の数)	
業 種	1 2. 医療、福祉	
代表者 職・氏名	職 名	理事長
	氏 名	中野 菊乃
所 在 地	静岡市葵区長尾89-1	
U R L	http://www.love.or.jp	
従業員 (構成員) 数	男性 <u> 60 </u> 人 女性 <u> 139 </u> 人 計 <u> 199 </u> 人	